

大連概要

- 地理
- 人口: 593.6 万人(2016年3月発表)
- 面積: 12.574km² (新潟県に相当)
- ・位置:北緯38度(仙台市に相当)
- ・ 東経121 度 (日本との時差-1時間)
- 出典: Wikipedia より参照
- 経済
- ・中国東北部で最大の工業生産値をもつ工業都市。
- ・主要産業はハイレベル設備製造業、造船及び海洋事業、石油化学、海運、電子情報及びソフトウェア・アウトソーシング。



- 1984 国務院より「沿海開放都市」に指定。
- 1984 「大連市経済技術開発区」の建設開始。外資進出の本格化。
- 1985 国務院より「国家計画単列都市」に指定 経済管理上、省・自治区並みの独立した権限有り
- 1991「ハイテクパーク」批准承認(現在の七賢嶺産業化基地、DDポート、ソフトウェアパー
- ク等から構成。)
- ・1992 国務院より「大連保税区」建設批准。
- 1992 日中初の合弁工業団地である「日中合弁大連工業団地プロジェクト」開始。
- 1998「大連ソフトウェアパーク」建設開始。

- 2003 大連市の2020 年までの発展目標を定めた「グレート大連」戦略発表。
- 2003 東北旧工業基地振興政策に伴い、国務院が大連を「1つのセンター、4つの基地」と位置づけ。中央の決定。北東アジアの国際海運センター、造船・石油化学・設備製造・電子産業/ソフトウェアの4基地
- 2009 遼寧省5 点1 線プロジェクトが遼寧沿海経済ベルトとして国家プロジェクト に昇格。大連市全域都市化計画が始動。渤海湾と黄海沿岸に 5 カ所の重点開発 地域を指定。大連からは長興島と庄河花園口工業区の 2 つ。
- 2010 長興島臨海工業区が国家級経済技術開発区に指定。
- 2010 「大連生態科技創新城」が遼寧省の重点区域に昇格。
- 2012 大連全城市化計画の要として普湾新区を設立。
- 2014 国務院が国家級新区として金普新区(注2)の設立を承認。
- 2015 国務院が「普蘭店市」から「普蘭店区」への改編を承認。
- 2016 国務院が遼寧省内に「自由貿易試験区」の開設を決定。

主要な産業展示会

- ・中国国際ソフトウェア交易会(6月)、
- 中国国際ビール祭り(7~8月)、
- 大連国際自動車展示会(8月)、
- ・大連国際ファッション祭り(9月)など
- 2年に1度、世界経済フォーラムによる夏季ダボス会議が大連で開催されている。

大連市に対する日本の経済協力

- 1)有償資金協力
- ・大連大窯港バース第1期建設計画(94年、66.55億円)
- 大連上水道整備事業計画(97年、55億円)
- 環境モデル都市事業計画 (99 年、53.15 億円)
- ・環境モデル都市事業計画(Ⅱ)(00年、32.02億円)
 - 大連都市上下水道整備事業計画(00年、33.09億円)
 - 2)無償資金協力
 - ・四川/湖北/大連救急センター医療器材整備計画(97年、18.48
 - ・日中友好人材育成センター(04年、9.68億円)



3)技術協力

- ・〇大連中国省エネルギー教育センター (98年、プロ技)
- ・〇青年海外協力隊員(06年12月末現在で日本語教師2名)
- ・〇日中友好人材育成センター (06 年から3 年間にわたり専門家 を派遣)
- 4)草の根・人間の安全保障無償資金協力
- 95年~09年までの累計: 26件(約178万米ドル)
- ・分野:教育:11件医療:11件その他:4件

- 5)草の根文化無償資金協力
- 04年: 1件(大連テレビ局)約930万円
- 08 年: 1件(大連外国語学院)約3670万円
- 6)地方公共団体による協力
- 北九州市: 大連市個別研修員受入事業、北大橋建設、水道整備事業
- ・舞鶴市: 水道技術研修生受入事業、中学校へのパソコン寄贈 (30台)

大連市に進出する日系企業

- [製造業]: 日本電産、キヤノン、パナソニック、東芝、スター精密、マブチモーター、アルプス電機、TDK、YKK、菱星、一広タオル、LIXIL、オムロン、原田工業、ローム、山崎マザック、富士電機、日立、アルパイン、アイリスオーヤマ他
- ・[金融]: 三菱東京UFJ、みずほ、三井住友、オリックス、山口銀行
- ・[保険]: 損保ジャパン、三井住友海上火災他
- [商 社]: 伊藤忠商事、丸紅、双日、三井物産、住友商事、三菱商事他
- ・[運輸]:日本航空、全日空、中部運輸、日本通運、山九ヤマト運輸他
- [IT・ソフトウェア]: パナソニック、ソニー、ソフトバンク、Infodeliver、TRANS COSMOS 他

大連市と日本の関係

- 長期滯在邦人数: 5,721人(2015年10月現在)
- ・日本人学校生徒数: 178人(2016年4月現在:幼稚園生38人を含む)
- ・商工会会員数: 750 会員(うち法人会員749、個人会員27、特別会員3) (2016年11月現在)
 - ・日本からの旅行者数: 29万人(2015年、外国人旅行者98万人)
 - 訪日ビザ発給数: 約9万3千件(2015年)
 - ・うち観光(団体、個人)約5万7千件
 - ・ 大連の地方自治体事務所:神奈川県、北九州市、新潟県、富山県、岩 手県、宮城県(青森ビジネスサポートセンター、秋田県貿易促進協会)



中日文化交流協会

- ・中国国内で唯一の中日文化交流協会である、『大連中日文化交流協会』がある。尚、台湾には、『台北駐日経済文化代表処』があり、香港には、『香港日本文化協会』があるが、中国国内では唯一となる。
- ・中国国内唯一の中日文化交流協会が、大連にある背景として、 遼寧省や中国東北地区一帯が日本の領土であった時代があり、 日本人が多く移り住みその子孫である日本人や日本人の血を引 くハーフなどが多くいる事がある。また、当時から移り住んだ 日本人が日本文化を広めた事にある。また、近年、中国の日系 企業の進出の大幅な伸びにより、大連を含む中国の多くの都市 に大幅に日本語や日本企業、日本文化に関わる人々が増えた事 がある。

友好都市(締結年):

- •大連市一福岡県北九州市(1979年)、京都府舞鶴市(1982年)
- 中山区一東京都荒川区(2006年)
- 西崗区一岩手県花巻市(2008年)
- •金州新区一石川県七尾市(1986年)、宮崎県延岡市(2012年)
- 瓦房店市一熊本県玉名市(1994年)、山形県天童市(2002年)

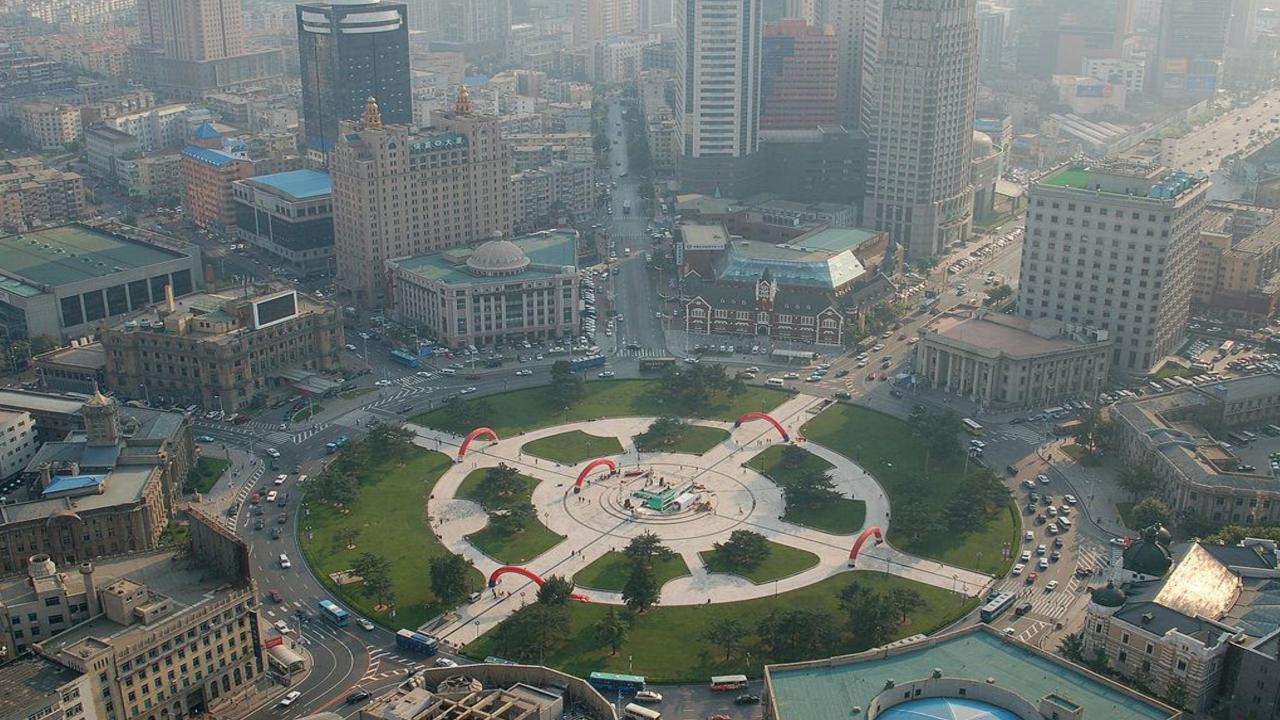
友好合作関係都市等

- 大連市一愛媛県(1994年)、青森県(2004年)、青森市(2004年)、 岡山県(2007年)
- 佐賀県伊万里市(2007年)、東京都大田区(2009年)、
- •金州新区一三重県尾鷲市(2007年)、長野県諏訪市(2012年)
- 旅順口区一佐賀県唐津市(2004年)、石川県内灘町(2010年)、北海道美瑛町(2012年)

日本との貿易額(2015年)

103.61 億米ドル(前年比-12.16%、対外貿易全体の18.81%)

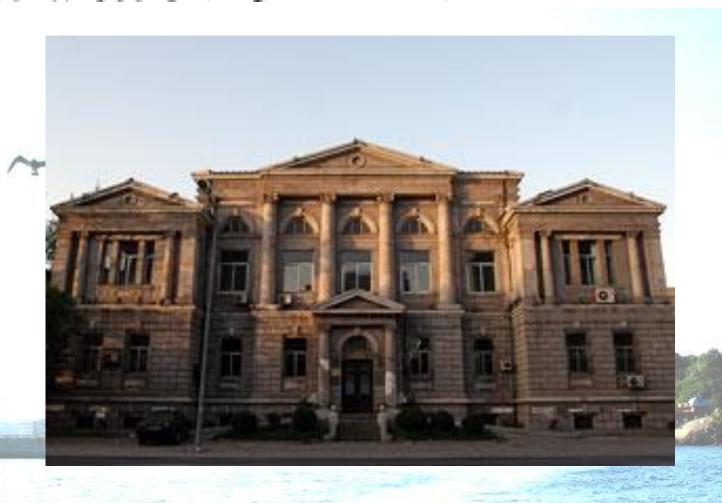
- ・輸出65.29 億米ドル(-10.26%)
- ・輸入38.32 億米ドル (-15.22%)
- ●日本からの直接投資(2015年)
- 投資件数: 47件(-23%)
- 投資額(実行ペース): 1.47 億米ドル (-94.19%)
- 2015 年末投資額累計 (実行ベース): 180.60 億米ドル
- 2015 年末投資件数累計: 4,618 件
- ●大連における日本食レストラン数(2015年6月): 289店舗





所在地	建築時期	元の名称	現在の名称	設計者
中山広場1号	1920年12月	朝鮮銀行大連支店	中国工商銀行中山広場支行	中村與資平建築事務所
中山広場2号	1908年3月25日	大連民政署 (大連警察署)	遼寧省対外貿易経済合作庁	前田松韻(関東都督府民政部土木課)
中山広場3号	1914年 2000年	英 <mark>国駐大連領事館</mark> 大連金融大廈	現存せず 同左	H.Ashead 未発表
中山広場4号	1914年4月	大連ヤマトホテル	大連賓館♂	太田毅(推定)(満鉄工務課)
中山広場5号	1919年8月	大連市役所	中国工商銀行大連市分行	松室重光(関東都督府民政部土木課)
中山広場6号	1936年	東洋拓殖株式会社大連支店	交通銀行大連市分行	宗像主一建築事務所
中山広場7号	1910年6月	中国銀行大連支店	中信銀行中山支行	中国人
中山広場8号	1950年	大連人民文化クラブ	同左	ベラルーシ人を長とするソ連チーム
中山広場9号	1909年12月12日	横浜正金銀行大連支店	中国銀行遼寧省分行	妻木頼黄、太田毅
中山広場10号	1918年	関東逓信局	大連市郵政局	松室重光(関東都督府民政部土木課)

大連鉄路分局 旧·南满洲鉄道本社本館



中国工商銀行大連市分行 旧大連市役所



中国銀行遼寧省分行 旧土横浜正金銀行大連支店





大連賓館 旧・大連ヤマトホテル



大連鉄路医院 旧满鉄大連医院



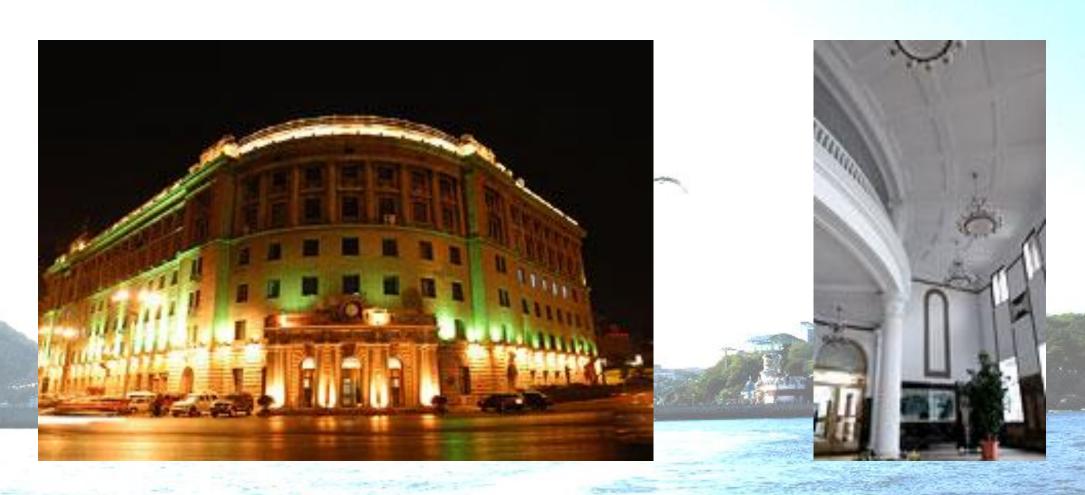
大連港客運駅候船庁 旧大連第二埠頭船客待合所



yanglainnanatam 提影



大連港務局 II·大連埠頭事務所

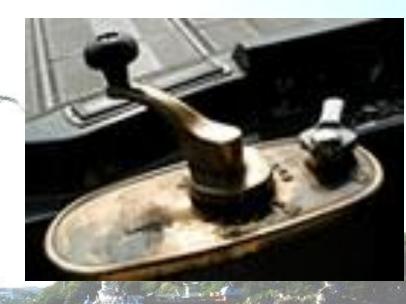


北京街教堂 田・大連カソリック教会



有軌電車 II·路面電車





大連芸術展覧館 II·東清鉄道汽船会社















